



⑦ 足摺岬とラパキビ花崗岩 [土佐清水市足摺岬] (中新世)

Cape Ashizuri and rapakivi granite (Miocene)

足摺岬には花崗岩(狭義)、アルカリ花崗岩、閃長岩などカリ長石に富む中新世中頃(1,400 万年前)の花崗岩類が分布している。足摺岬の景観美はこれらの花崗岩類がつくる海食崖によるものである。

足摺岬花崗岩類の一部には、淡紅色のアルカリ長石が白色の斜長石によって取り囲まれた特殊な長石を含むものがある。

このような花崗岩はラパキビ花崗岩と呼ばれる。ラパキビ花崗岩はスカンジナビア半島、ロシア、北アメリカなどの大陸地域に広く分布する先カンブリア紀の花崗岩に特徴的なものであり、足摺岬花崗岩類のように若いものは極めて珍しい。